

# 彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局  
江戸川河川事務所  
首都圏外郭放水路管理支所  
電話：048-746-7524  
2012年6月11日 [第28号]

## 試験通水から10年！

～これまでも、これからも、洪水被害から地域を守っていきます～

首都圏外郭放水路は平成14年6月8日に試験通水を開始してから、10年が経過しました。

10年間の稼働回数は70回、1年に7回程度稼働しています。

70回分の総排水量は約120,000,000m<sup>3</sup>、50mプールで換算すると、約80,000杯分の水を洪水調整しています。(詳細は裏面に掲載)

併設されている龍Q館は、平成15年6月に開館して以来、25万人を超える人々が来館しております。調圧水槽を見学することができる「地下見学会」も、昨年度は約13,000人も参加がありました。

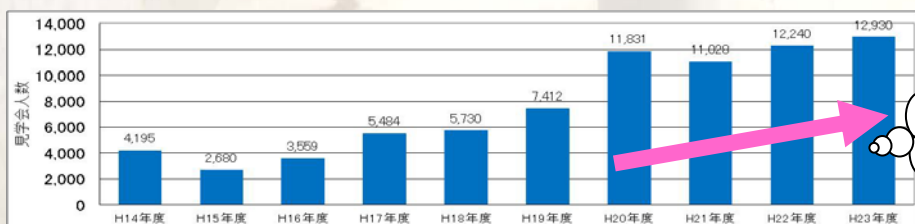
取材や撮影により多くのメディアに取り上げられ、埼玉県内の観光スポットとしても定着しています。また、施設の役割が小学校の教科書や中学校の教材などにも紹介されています。

今後も洪水被害から地域を守る施設として、地域の皆さまの憩いの場として、首都圏外郭放水路をどうぞよろしくお願いいたします。



取材風景

見学会風景



見学会の参加人数は増えています

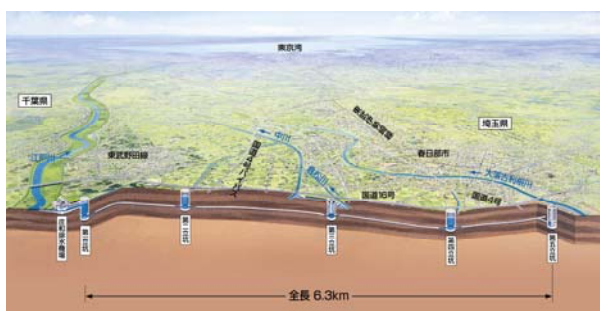
見学会 参加人数の推移

## 外郭放水路とは？

首都圏外郭放水路は、春日部市など埼玉県東部の低平な地域を洪水から守るため、国道16号の地下約50mに建設された延長約6.3kmの放水路です。

平成18年に稼働開始(平成14年から一部区間稼働)して以降、毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。

テレビでもたびたび紹介されている施設ですが、施設への流入がない時には、地下の巨大施設の見学ができます。



# テレビ放送・雑誌掲載情報★★

～取材や撮影結果の発売・放送予定をお届けしています～

放送日等	媒体	予定	放送日等	媒体	予定
5月1日	書籍	「digimaga」(ディジマガ) 発行(施設が紹介されています。)	6月1日	書籍	「Wellに暮らそう2012SUMMER」 発行(施設が紹介されています。)
5月1日	書籍	JAPAN CLOSE-UP 発行(施設が紹介されています。)	6月13日	書籍	まちな安心ナビ流山 発行予定(施設が紹介されています。)
5月1日	書籍	月刊「ガバナンス」 発行(施設が紹介されています。)	6月26日	書籍	「週刊もっとデジイチLIFE」 発行予定(被写体として調圧水槽が使用されています。)
5月11日	書籍	ツーリングマガジン「アウトライダー」 発行(施設が紹介されています。)	7月7日～ 9月9日	その他	埼玉県ものづくりスタンプラリー2012 開催予定(スタンプラリー参加場所として施設が紹介されています。)
5月12日	その他	FM NACK5「Docomo Saitama Style」 放送(施設が紹介されています。)	7月20日	書籍	「コベルコ建設機械ニュースVol.217」(夏号) 発行予定(施設が紹介されています。)
5月12日	プロモ	The Great Rolling Flower「Waltz」 放映(施設が紹介されています。)	7月上旬	書籍	Honda Cars埼玉「PlayNavi」 発行予定(施設が紹介されています。)
5月15日	TV	日本テレビ「スッキリ天気予報」 放送(6月3日まで開催した「ゲリラ豪雨展」が紹介されています。)	8月1日	書籍	「ONE HOUR 8月号」 発行予定(施設が紹介されています。)
5月15日	TV	ケーブルテレビJCN関東「デイリーニュース」 放送(6月3日まで開催した「ゲリラ豪雨展」が紹介されています。)	8月上旬	映画	仮面ライダーフォーゼ 劇場版 放映予定(背景として操作室と調圧水槽が使用されています。)
5月27日	TV	TBSテレビ日曜劇場「ATARU」 放送(背景として操作室が使用されています。)	8月末日	書籍	ANA AZURE 発行予定(施設が紹介されています。)
5月31日	書籍	情報誌ばど 発行(施設が紹介されています。)			

# 見学会のお申し込み★★

○ 電話またはホームページ（「江戸川河川事務所」で検索！）にてお申し込みください。【要予約】

お申し込み・お問い合わせ先 ホームページ：<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>

電話：048-747-0281【月～金 9:00～16:30】(首都圏外郭放水路 見学会受付)

○施設の点検作業等のため、6月12日(火)、7月10日(火)、8月7日(火)の見学会はありません。

## 編集後記★★★★★★★★★★★★

国道16号の地下約50mにある直径10mのトンネル。先日、今年1回目の洪水流入の後に点検のために入ってきました。

長靴、照明、ガス検知器の装備で真っ暗闇の地下空間へ。ひんやりとした空気の中、薄く溜まった土砂の上を水が流れ、初めて入った人は「秘境探検」と感じると思います。

点検の結果は「異常なし」。今年の出水シーズンに向けて、外郭放水路が確実に稼働するよう、ポンプをはじめとする各種施設の点検整備を確実にいき、水害の防止に努めてまいります。

## 放水路調節実績★★

年度	調節回数	年間洪水調節量 (万m <sup>3</sup> )	50m プールで
H14年度	6	840	5,600 杯分
H15年度	5	601	4,000 杯分
H16年度	7	1,569	10,460 杯分
H17年度	7	909	6,060 杯分
H18年度	7	2,021	13,470 杯分
H19年度	6	879	5,860 杯分
H20年度	10	1,592	10,610 杯分
H21年度	5	742	4,950 杯分
H22年度	7	586	3,920 杯分
H23年度	9	1,494	9,960 杯分
H24年度	1	668	4,450 杯分
合計	70	11,901	79,340 杯分

(平成24年6月1日現在)

『彩龍の川だより』 編集長 小宮山 隆

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)に掲載しています。